

# 幼稚園生活を振り返って

～卒園児のお母さんたちの声～

## とても大事な学びと気づき

年少の時に一橋大学の池に落ちて以来、水嫌いに拍車がかかりました。プールの時、いつもプールサイドに座っている息子。(あ~、今日もプールに入っていないな~… )と気になる私。そのことを先生に尋ねたら、「小さい頃にうけた怖い思いは簡単には消えません。そんなことがあったのにきちんとプールの日に幼稚園に来て、水着に着がえてプールサイドにいることはすごい、えらいですよ。」と。みんなと一緒にプールに入っていないことが気になっていた自分がすごく息子に申し訳なく、頑張ってプールサイドにいる姿が愛おしく感じました。考え方、とらえ方によって見方が全く違うということ、とても大事な教えと学びと気づきでした。このように子と接してくれている幼稚園に心から感謝です。

(2019年度卒園児母)

## 大きな心の成長

「いっぱい遊んで大きくなろう」園歌の歌詞のとおり、3年間思いっきり遊んでたくさん成長しました。心に残る成長を感じた出来事は、登園の道すがら、花を摘んで先生に見せ保育室に飾ることを日課にしていた時期があったのですが、季節柄花も少なくなりやっと一輪見つけた時のことでした。すぐに摘むのかと思っていたらなかなか摘まず、「せっかく咲いているからこのままにしておこう」と言ったのです。小さな出来事ですが、大きな心の成長を感じた忘れられない出来事でした。私にとって子育ては思った以上に大変なことでしたが、その何倍も楽しく感動できる体験をした3年間でした。今後も小さな成長を子どもと一緒に喜び、積み重ね、しっかり向き合って共に成長していきたいと思います。その支えとなる大切な時間をありがとうございました。

(2021年度卒園児母)

## 手や目をかけることの大切さ

大好きな園歌や園だより、運動会の熱のこもった園長先生の実況、ユニークすぎる行事、もう機会がないと思うと泣けてきます。夏休みに入って、「あれ?僕、ジャングルまつり行ってない!」というだろうなア(笑)。子どもにあっても私にとっても、幼稚園は素敵なお会いの場でした。成長とともに離れても今でも繋がりを持ち仲良くしています。好きなことに没頭する毎日、それを共有してくれる仲間、先生、本当にありがとうございました。ハイスピードの世の中で、大人の都合が優先されがちな今日に、子どもに手や目をかけて過ごすことの大切さを折々に耳に入れてくださり、そうすることの幸せを実感してきました。当たり前のことを見たり前にできる人に…といつか先生が仰っていましたが、東立川の子どもたちはできる人に育ってくれるはずです。こんなに愛情を注いだのだから…。やりきったと満足感をいただいた幼稚園生活でした。

(2021年度卒園児母)

\*母たちのサークル活動の一つ「ママ」サークルによる、

お父さんとお母さんのための幼稚園エンジョイ新聞『ママ』より一部抜粋、転載しています。

東立川幼稚園

# いるよ、あるよ、まってるよ



たまごから 生まれた  
ヒヨコ 見たことある…?  
—チャボー

ウサギをお膝に乗せたら  
どのくらい重いかな…?  
—ウサギー

かけっこだって  
負けないよ!  
—先生—

わから合う喜び  
—仲間—

あの子は何を  
しているのかな…?  
—お友だちー

走った距離は  
どこまで続く…?  
—園庭—

雨の日は  
たいくつ…?  
—室内遊び—

見上げた空は  
何色だろ?  
—自然—



ようちえんって  
どんなところ…?  
—園庭開放・おひさま—

## 〈チャボ・ウサギ〉

ただ触れ合ひだけでなく、お世話を通して生命の大切さ、動物に対する愛着や责任感が学べました。



お友だち最初から全てのことをみんなで一緒に…ではなく、まずは自分のやりたい遊びをとことんやってみる体験をさせてもらうからこそ、他の子への興味もわくのだと思います。「あれ…? おとなりの子は何をやっているのかな??」…お友だちとの関わりが生まれる素敵な瞬間です!



泥んこになって遊んでも大丈夫!先生たちも一緒に泥んこになって遊んでくれます♪鬼ごっこ、ゴウニ遊び、コマ回し…いつも真剣に向き合ってくれる大人が多いと、子どもたちも安心して本気で遊べるのですね!

## 〈先生〉

園生活が始まると、子どもだけでなく保護者にもたくさんの出会いがあります。送迎で顔を合わせたり、サークル活動で他学年の保護者とも交流したり。子育てのこと、自分のこと…助け合えるつながりが広がります。



ただただ泥だんごをピカピカに磨く時間…

空き箱選びからこだわって自分だけの宝物を倉りる時間…

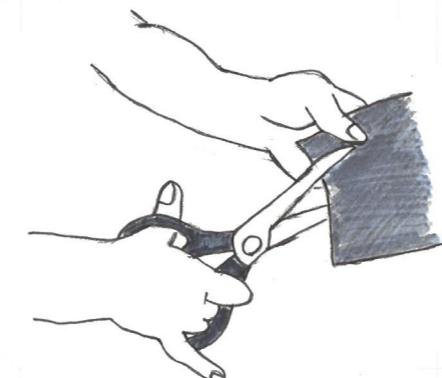
ヒヨコが卵拿のをわくわくしながら小屋の中の卵をじっと見つめる時間…

## 仲間



## 〈園庭〉

広い園庭を走り回る子どもたち。1日走った距離をつなげたら、一体どこまで行けるのか?!身体を使う遊具、各学年の保育室の前にある3つの砂場、子どもたちが存分に遊べる広い広い園庭は魅力の1つです。



お部屋の中にも楽しい遊びがいっぱい!シンプルなおもちゃや空き箱製作では子どもの工夫と創造力で遊びは無限に広がり、終わらなければ次の日も…と、細切れになることなく集中して取り組めるので、自分だけのこだわりの詰まった作品を持ち帰ってきます。

## 室内遊び

## 〈園庭開放・おひさま〉

幼稚園ってどんなところだろう…? 通っていないとわからないことがたくさんあると思います。そんな時には園庭開放や親子遊びの広場《おひさま》に足を運んでみて下さい。普段の園生活が感じられると思います。先生とお話しする時間もたっぷりあるので、とてもいい機会ですよ!



かけがえのない

他にかえられない

大切な大切な子ども時間

それぞれに

それぞれのペースで

大きくなっていくる場所